

ブロードバンド空白地域解消のための
無線アクセスシステムに関する調査検討会

報告書骨子(案)

平成18年8月28日

ブロードバンド空白地域解消のための
無線アクセスシステムに関する調査検討会
総務省 北陸総合通信局



第1章 ブロードバンド化の現状と課題

1.1 調査検討に至る背景

POINT:これまで政策として行ってきたワイヤレスブロードバンドに係る検討の経過を含める。

1.2 我が国のブロードバンド化の現状と課題

POINT:あまり長々とした文書にしない。論点を絞る。

- (1) 政府のICT政策
- (2) 我が国のブロードバンド化の現状 (ワイヤレスブロードバンド含む)
- (3) 無線アクセス技術の現状と展望
- (4) ワイヤレスブロードバンド推進に向けた取組

1.3 北陸地域におけるブロードバンド化の現状と課題

POINT:アンケート結果、ヒアリング結果等を反映。

- (1) ブロードバンド化の現状
- (2) ブロードバンド空白地域の現状と課題

第2章 無線アクセスシステムで求められるニーズ及びシステム

2.1 ブロードバンド空白地域解消のためのシステム要求

POINT: アンケート結果、ヒアリング結果等を反映。

- (1) 自治体への調査とまとめ
- (2) ブロードバンド空白地域解消への取組

POINT: 無線アクセスシステムの有効性など。

2.2 無線アクセスシステムに求められる機能、仕様

- (1) 求められる性能・機能

POINT: アンケート結果を反映。(公共アプリの動作がスムーズに行えることが条件)

- (2) 求められる技術的条件(無線伝送速度、変調方式、空中線電力等)

POINT: 技術試験結果を反映した条件など。(例)空中線電力の増力、帯域の充実の必要性など)

- (3) ネットワーク接続の要件

- (4) ネットワークセキュリティ対策等

POINT: ネットワークセキュリティ技術の現状。

2.3 モデルケースによるシステム設計・検討

POINT: 小松市をモデル地域としたイメージ図、システムなど。

- (1) 地域公共ネットワークの整備状況(石川県小松市)
- (2) 試験システム構成概要(石川県小松市長谷地区、波佐谷地区、瀬領地区)
- (3) システムの規模(無線局数、費用概算等)



第3章 無線アクセスシステム技術試験

3.1 技術試験

- (1) 技術試験の概要
- (2) 技術試験の内容
- (3) 技術試験の結果
- (4) モニターアンケート

POINT:構成図、機器の仕様、基礎データの収集、調査結果など。

3.2 公開通信試験

- (1) 概要
- (2) イメージ図
- (3) シナリオ
- (4) システム構成
- (5) 試験結果(評価)

POINT:解決方策の有効性の検証、有効な公共アプリの紹介、関係者へのアピールなど。



第4章 システムの導入に向けた課題と方策

4.1 試験結果に対する評価・分析

- (1) 小松市の3地区(長谷地区、波佐谷地区、瀬領地区)における試験結果の評価・分析
- (2) 小松市全域への展開(解消イメージ、システム規模、投資規模)

4.2 無線アクセスシステムの導入に向けた課題と方策

POINT: 無線システム全般に関して。

(1) 技術的課題

POINT: 技術的に限界があるもの。制度化に向けて改善が必要な事項。

(2) セキュリティ保護に関する課題

POINT: 公共ネットワークとしての観点、無線アクセスシステムとしての観点。

(3) 制度的課題

(4) その他の課題

POINT: 地域公共ネットワークとしての課題。(接続ポイントの位置, 芯線数)

資料編

- (1) 開催趣旨
- (2) 開催要綱
- (3) 構成員
- (4) 開催状況
- (5) ブロードバンド空白地域解消のための自治体への調査
- (6) 次世代ブロードバンド戦略2010